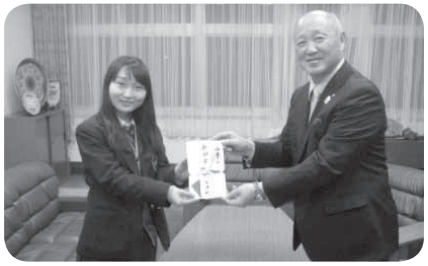
全国大会出場 おめでとうございます！

12月11日(月)、第45回バトントワーリング全国大会に出場する各務真央さん(美濃加茂高校1年)と、第45回マーチングバンド全国大会に出場する富松祐菜さん(美濃加茂高校3年)が役場公室を訪れ、金子町長へ全国大会出場の報告をするとともに、将来の目標などを語りました。

また、12月14日(木)には、第27回日本クラシック音楽コンクールに出場する河村友梨香さん(加茂高校3年)が同じく役場公室を訪れ、練習の成果を発揮し、楽しんで演奏してきたい、と意気込みを語りました。

激励を受ける各務さん(左)と富松さん(右)


激励を受ける河村さん(左)

他に全国大会に出場された方と結果をご紹介します。

『JOCジュニアオリンピックカップ2017
平成29年度全国卓球選手権大会(カデットの部)』

林　真白さん(八百津中学校2年)
4回戦進出(ベスト32)

佐合　凜音さん(八百津中学校1年)　2回戦進出

山田昇さんが監査委員に選任(再任)されました

12月14日(木)、町の監査委員に選任された山田昇さん(伊岐津志)に辞令が交付されました。町が行う事務手続きや業務の執行などに対し、引き続き監査をお願いします。任期は4年間です。

杉原千畝氏の妻 幸子さんからみた物語

12月16日(土)八百津町人権講演会の中で、「千畝と幸子　命のビザ」の朗読劇が披露されました。

錦津地区の有志40名ほどで構成する「きらりの会」や、可児市を拠点に朗読劇を上演する「夏の会」のメンバーが中心となり、千畝の妻「幸子」からみた千畝の生涯を朗読劇にしたものです。出演者は、「声」や「しぐさ」、「表情」を巧みに操り、千畝が勇気ある決断をした時の幸子の感情を豊かに表現しました。

第2部は外務省外交史料館の白石仁章氏が「命のビザ　今日的意義」についての講演が行われ、観客らは千畝氏の人道精神の理解を深めました。

最後には、観客全員で杉原氏を題材にしたオペラの劇中歌である「人道の桜」を合唱し、会場が感動に包まれました。

あったかおでんで 冬のおもてなし♪

八百津中学校ファイターズおでんカフェが、12月5日(火)に開催されました。ファイターズカフェは、特別支援学級(F組)の生徒による、地域の方をおもてなしする手作りのカフェ。前日からじっくり煮込んだあったかいおでんで、寒い中来てくださったお客さまをおもてなししました。

一番人気の大根は、校内にある菜園で生徒たちが育てたものを使用しました。

「毎年楽しみに来ています。味がよく染みていて、とってもおいしい。生徒さんたちが一生懸命接客してくれるのが魅力。応援しています」とお客さまもにっこり笑顔のカフェとなりました。

八百津町こども応援商店券等購入補助金
交付申請書
私は、裏面の者を代理人に定め、見出しの補助金の交付申請、請求および受領に関する一切の権限を委任します。
※購入(委任)年月日
※住所(自治会)
※購入(委任)者名と印
※代理人(委任)　様
八百津町長
交付申請書
※代理人(委任)者が記入・押印し町内登録販売店へ提出ください。
㊞